



オムスワはOkayama Medical Social Worker Association の頭文字の略語です。

岡山県医療ソーシャルワーカー協会事務局：玉島病院内 倉敷市玉島乙島 4030 <http://www.omswa.org>

新年あけましておめでとうございます。

明るいニュースが増えていくことを祈りつつ、本年もよろしくお願い致します。



研修部からのお知らせ

【第1回 ステップアップコース研修】*4年～概ね7年目対象

援助技術 事例検討～社会的問題の為、退院支援に苦慮したケース～

介護保険制度の普及、活用が進む中、社会的多問題のケースも増加している。その中でMSWには危機介入の技術が不可欠である。上記のようなケースについて事例検討を通じて適切な援助技術について学びます。是非ご参加ください。

- ・日時：2021年1月9日（土） 14時～16時15分（受付13時30分～）
- ・場所：くらしき健康福祉プラザ 201号室（倉敷市菟沖180）
- ・スーパーバイザー：大野ひとみ氏（玉島病院）
- ・事例提供者：早見真生氏（岡山旭東病院）
- ・対象：4年目～概ね7年目会員
- ・申込み：1月6日（水）までに下記までファックスでお申し込みください。

川崎医科大学附属病院 MSW 武内宛て

電話 086-462-1111 ファックス 086-464-0662

※参加される方は、2020年12月号でご案内した～ステップアップ研修（集合研修）実施における感染対策～を必ずご確認ください、お願い事項を遵守いただいた上でご参加のほどよろしくお願い致します。

【第1回 専門コース研修】*全体研修を兼ねる

- ・日時：2021年1月23日（土） 14時～16時15分（予定）
- ・内容：昨今、身寄りのない方や社会との繋がりが希薄な方々が増加傾向にあります。今回は、身寄りのない方やホームレスの方々への『きずな』の支援活動の実際を学び、ソーシャルワークの視点で当事者理解を深め、支援ネットワークの活用やMSWの役割を考える研修を企画しています。当日は講演とグループワークを予定しています。
- ・テーマ：「社会とのつながり・接点を失った人（関係的困窮）への支援を考える ～『きずな』の活動を通して～」
- ・講師：岡山・ホームレス支援「きずな」理事 新名雅樹先生（社会福祉士/伴走型支援士1級）
- ・方法：オンライン研修「ZOOM」（Wi-Fi環境をお勧めいたします）
ZOOMアプリの使用方法につきご案内予定ですので初めての方もご参加ください。
- ・申込み：1月13日（水）までに下記メールまでお申し込みください。

倉敷中央病院/板谷（メールアドレス：ni8504@kchnet.or.jp）

〈申し込み内容〉 ①所属、②氏名、③MSW経験年数、④参加ツール（PC、スマホ等）

※当日は年代ごとでグループワークを予定しているため、可能な方は1人1つの機器でのご参加をご検討ください。

※上記対応が困難な場合（1つの機器で複数参加希望の方）、申込時に人数分の上記必要内容をご記載の上、その旨をお知らせください。個別にご相談させていただきたいと思っております。

※お申込みいただいた方には研修数日前に招待メールをお送り致します。ZOOMの使用方法は一緒に案内を添付致しますので、初めての方は予めご確認の上、ご準備をお願い致します。

・お問い合わせ：岡山旭東病院/片岡（086-276-3231）



【第1回 指導者コース研修】 *4年目以上対象

「セルフ・ピアスーパービジョン～到達度モデルの活用～」をテーマに研修を企画いたしました。これまでの指導方法を振り返り、指導者としての悩みや課題を共有することから見えてくるものがあるかもしれません。また各機関の教育課程の中で、当協会の到達度モデルの活用方法を考えてみましょう。他機関との交流が激減していますが、新年度の採用が近づくこの時期に、指導者としてスキルアップ、情報共有の場となればと考えています。是非ご参加ください。

- ・日時：2021年2月13日（土）14時～15時30分（受付13時30分～）
- ・方法：オンライン（zoom）研修
- ・内容：①事前課題 指導内容を振り返り、悩みや課題を抽出
②研修当日 グループワーク（テーマは抽出した悩みや課題・到達度モデルの活用方法）
- ・対象：A会員4年目以上
- ・参加費：無料
- ・申込み：1月30日（土）までに下記へFAXにてお申込みください。
さとう記念病院 MSW 大田宛 FAX0868-38-6006

☆上記にご案内している研修に参加される方で施設長宛に公文書が必要な方はさとう内科並木通り診療所の横山までご連絡ください。

TEL 086-264-8855（代表） メールアドレス yukitosizen@gmail.com

第27回岡山プライマリ・ケア学会演題募集

2021年3月28日（日）に学会学術大会が岡山市内で開催されます。例年、保健・医療・福祉・介護の連携や取り組みに関する演題の発表があります。今年度は参加型及びWeb配信のハイブリッド方式で開催予定です。今回の学会学術大会で演題発表をしたいという方がおられましたら、当協会事務局までお電話でご連絡ください。なお、演題募集の締め切りは1月末となっております。

大会テーマ：新型コロナ（COVID-19）大会

With コロナ時代における保健・医療・介護・生活支援の目指すべき方向
～地域住民のニーズにいかに対応するか～

事務局からのお知らせ

【2020年度第6回理事会報告（12月8日開催）】

日時：12月8日（火）19時～21時10分

ZOOMにてオンライン開催

議事：1. 各部事業報告・計画

広報出版部…2020年度年報、オムスワについて

研修部…研修報告・計画

財務部…財務報告

2. 2021年度社員総会について

3. 70周年記念企画について

4. 中国地区医療ソーシャルワーカー協会会長会について

5. 研究・実践奨励活動（中川基金）について

6. その他

【関連団体からのお知らせ】

・岡山高齢者・障害者支援ネットワーク～令和2年度特別研修～

日時：2021年1月16日（土）13時30分開会～15時40分閉会

場所：きらめきプラザ301号室

内容：「発達障害について」

講師：野口正行医師（岡山県精神保健福祉センター所長）

申込み：NPO 法人岡山高齢者・障害者支援ネットワーク事務局

FAX086-237-2885 メール npo.okym.net@gmail.com



・令和2年度岡山リハビリテーション講習会

高次脳機能障害 みんなで支える、その理解と支援のために

講演1 高次脳機能障害に対する社会的支援サービスの体系

講演2 外傷性脳損傷における社会的行動障害に対するリハビリテーション

日時：2021年1月28日（木）～31日（日）

形式：YouTubeにて期間限定配信

参加費：無料

申込み締切：1月18日（月）

申込み/問合せ：岡山リハビリテーション講習会事務局（川崎医科大学附属病院リハビリテーションセンター内）

TEL086-462-1111 FAX086-462-7897

mail : kousyu@med.kawasaki-m.ac.jp



【会員の異動】

ホームページでは掲載しておりません。

各所属機関へ郵送した原紙をご覧ください。

※A会員 会員登録更新届を12/7付けで送付させていただきました。ご協力ありがとうございました。ご提出いただけていない方がございましたら、お早めにご返送ください。今回、名簿の記載ミスも見付き、一部会員の方にはご迷惑をお掛けし申し訳ございませんでした。今後さらに気を付けて参ります。また、退会届や所属等の変更届の提出もれもあるようです。お気づきの方は事務局までご連絡ください。

協会ホームページについて

ホームページの会員専用掲示板パスワードは変更していませんので、再度ご確認ください。

User ID :【social】(すべて半角)

パスワード：【m7s7w7】(すべて半角)



☆今月の担当は、福田（岡山西大寺病院）、和田（岡山労災病院）、眞宮（光生病院）でした。




2月号の担当は、森川（つばさクリニック）、溝手（済生会吉備病院）、沼本（吉備高原医療リハビリテーションセンター）です。

尚、原稿を依頼される場合は、沼本（吉備高原医療リハビリテーションセンター）のメールアドレスまでお送りください。

締め切り 1月20日（水）必着 沼本 (soudan@kibirihah.johas.go.jp)

回復期リハビリテーション病棟（2020年診療報酬改定内容）について

発症後・手術後の早期に短期集中的なリハビリを開始することがADL等の改善に効果的であることを踏まえ、改定前は「(例)発症後または手術後2か月以内に入棟する」ことが求められていました。しかし、この要件のために急性期病棟での治療が長引いた脳血管疾患等の患者が、回復期リハビリテーション病棟に入棟できない、などの弊害が生じていることから、発症・手術から入棟までの期間についての要件が削除されました。

<p>実績要件の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院料1及び入院料3におけるリハビリテーション実績指数について、その水準を見直す。 <ul style="list-style-type: none"> 入院料1:リハビリテーション実績指数 (現行)37 → (改定後)40 入院料3:リハビリテーション実績指数 (現行)30 → (改定後)35 <p>施設基準の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院料1について、常勤の専任管理栄養士の配置を必須とするとともに、入院料2～6についても、配置が望ましいこととする。 <p>日常生活動作の評価に関する取扱いの見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院患者に対して、入院時のFIM及び目標とするFIMについて、リハビリテーション実施計画書を用いて説明する。 入院時及び退院時の患者のADLの評価に用いる日常生活機能評価について、FIMに置き換えてもよいこととする。 <p>入院患者に係る要件の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> 入院患者に係る要件から、発症からの期間に係る事項を削除する。 	<p>効果的なリハビリテーションの提供の推進</p>  <p>適切な栄養管理の推進</p>  <p>入退院時における適切なADLの評価と説明</p> 
--	--

- 回復期リハビリテーション病棟入院料の施設基準について、以下のとおり見直す。
 - 入院料1及び入院料3におけるリハビリテーション実績指数の見直し
 - 管理栄養士の配置に係る要件の見直し 等

	入院料1	入院料2	入院料3	入院料4	入院料5	入院料6
医師	専任常勤1名以上					
看護職員	13対1以上(7割以上が看護師)	15対1以上(4割以上が看護師)				
看護補助者	30対1以上					
リハビリ専門職	専従常勤のPT3名以上、OT2名以上、ST1名以上		専従常勤のPT2名以上、OT1名以上			
社会福祉士	専任常勤1名以上		-			
管理栄養士	専任常勤1名	専任常勤1名の配置が望ましい				
リハビリ計画書の栄養項目記載	必須	管理栄養士が配置されている場合:実施することが望ましい				
リハビリテーション実績指数等の院内掲示等による公開	○					
データ提出加算の届出	○		○		○(※経過措置あり)	
休日リハビリテーション	○		- ※休日リハビリテーション提供体制加算あり			
「重症者」(*1)の割合	3割以上		2割以上		-	
重症者における退院時の日常生活機能評価 ※○内はFIM総得点	3割以上が4点(16点)以上改善		3割以上が3点(12点)以上改善		-	
自宅等に退院する割合	7割以上					
リハビリテーション実績指数	40以上	-	35以上	-	30以上	-
点数	2,085点	2,025点	1,861点	1,806点	1,702点	1,647点
※○内は生活療養を受ける場合	(2,071点)	(2,011点)	(1,846点)	(1,791点)	(1,687点)	(1,632点)

*1 日常生活機能評価10点以上又はFIM総得点55点以下